

# NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025

発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ!

コンテスト・表彰式の  
傍聴を募集しています

「NEDO懸賞金活用型プログラム」は、技術課題や社会課題の解決に資する多様なシーズ・解決策をコンテスト形式による懸賞金型の研究開発方式を通じて募り、将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘することで、共同研究等の機会創出、シーズの実用化、事業化の促進をねらって実施するものです。

「リチウムイオン蓄電池の回収システムに関する研究開発/NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025/発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ!」においてはリチウムイオン蓄電池 (LiB) が回収物に混入することで引き起こされる廃棄物処理・リサイクル現場等での火災・事故等の課題に対し、処理工程における安全性を高めつつも作業の円滑化に資する取り組みに対して懸賞金を供するコンテストを実施しています。

## ✓ 本事業では、以下の2テーマで研究開発を実施しています。

テーマ1では7チーム、テーマ2では5チームが、一次審査を通過したファイナリスト（懸賞金候補者）として研究開発を進めています。

### 01 リチウムイオン蓄電池の 検出装置 (ポータブル型・設置型)

誤ったごみ区分に混入（主に不燃ごみ、容器包装プラスチックごみへの混入が多い）したLiB、LiBが使用された小型製品を処理工程に入る前に検知する装置で、検知によりLiBの発煙・発火を防ぎ、資源物として選別することを可能にする。

### 02 リチウムイオン蓄電池の 発火危険性の回避・無効化装置

LiBの回収・運搬・処理工程での発火危険性を回避・無効化するための装置で、発火能力を低下させた状態のLiBのみを選択的に受け入れる、あるいは、発火能力の有無にかかわらず回収したLiBを放電、電解液除去等により発火能力を無効化し、安全なりサイクル資源とする。

主催

経済産業省 イノベーション・環境局 GXグループ 資源循環経済課  
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 サークュラーエコノミー部 3Rチーム



問合せ先

NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025 事務局 (株式会社三菱総合研究所 エネルギー・サステナビリティ事業本部 内)  
メール: info-lib-challenge@mri.co.jp

賞金総額 3,600万円

懸賞金の額は、次のとおりです。  
テーマ1、テーマ2それぞれの受賞者に交付します。



1st 1,000万円



2nd 500万円



3rd 300万円

「リチウムイオン蓄電池の回収システムに関する研究開発／NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025／発火を  
防ぎ、都市鉱山を目指せ!」のコンテスト・表彰式を以下の日程で開催します。また、本事業と連携している「リ  
チウムイオン蓄電池の回収システムに関するアイデア募集／IDEA Challenge, Li-ion Battery 2025／発火を  
防ぎ、都市鉱山を目指せ!アイデア募集」の表彰式も同時に行います。

## コンテスト・表彰式の概要

日程

2025年1月22日(水) 13:00~18:30

場所

ベルサール神田（東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル2F）および Zoom

プログラム

開会挨拶

懸賞金候補者からのプレゼンテーション

- テーマ1：リチウムイオン蓄電池の検出装置（ポータブル型・設置型）（7件）
- テーマ2：リチウムイオン蓄電池の発火危険性の回避・無効化装置（5件）

アイデア賞受賞者プレゼンテーション（3件）・表彰式

- マシンガンズ滝沢秀一様のご講演

交流会（展示会場）

結果発表・表彰式

## 申込方法

申込期日

2025年1月17日(金) 16:00

現地参加：定員60名

オンライン参加：定員400名

※現地参加／オンライン参加ともに定員に達した場合には、申込を締め切らせていただきます。

申込WEBサイト

[lithium-ion-battery-challenge.nedo.go.jp/contest.html](https://lithium-ion-battery-challenge.nedo.go.jp/contest.html)



- ▶対象者 ● LiB関連技術にご関心の高い方 ● 自治体等の廃棄物処理・リサイクルご担当者  
● 当該分野にご関心の高いメディア関係者、金融機関等